機能ID	中項目	機能名称	機能要件	実装区分	要件の考え方・理由	備考	適合基準日
0360283	6.5 還付・充当処理	還付加算金	還付加算金の計算経過を確認できること。 加算金計算書として出力できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360284	6.5 還付・充当処理	還付加算金	還付加算率や、還付加算金運用に関する情報を管理できること。還付加算率については、年ごとに管理できること。 また、終算日は任意に設定できること。除算期間の開始日と終了日を設定できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360285	6.5 還付・充当処理	口座還付	還付先の口座を科目別に登録できること。過去に還付・振替を行った履歴情報から口座を選択できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360286	6.5 還付・充当処理	口座還付	複数科目の口座還付の際、一括登録できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360287	6.5 還付・充当処理	口座還付	該当する口座が不明または確認が必要な場合は、還付請求書を出力できること。また、再出力できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360288	6.5 還付・充当処理	口座還付	口座還付ができない場合、窓口還付した事実を管理できること。	実装必須機能	・現金還付の処理は、システム上の特別な処理は必要ないが、現金還付した事実のみ、履歴管理できればよいこととしている		令和8年4月1日
0360289	6.5 還付・充当処理	口座還付	科目を選択し、還付の口座振込依頼データを全銀協フォーマットで作成できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360290	6.5 還付・充当処理	口座還付	集計表、内訳表を出力できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360291	6.5 還付・充当処理	口座還付	任意の時点（還付入力日、支払い予定日等）で支払い済にできること。一括設定もできること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360292	6.5 還付・充当処理	還付時効管理	還付の時効管理(起算日の設定)ができること。（時効完成した場合は、時効であることを表示する。） 時効完成日を自動計算できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360293	6.5 還付・充当処理	還付時効管理	還付加算金の時効管理ができること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360294	6.5 還付・充当処理	還付時効管理	還付充当通知を発送したものに対して時効の更新を行えること。また、返戻があったものに対しては、時効の更新を解除すること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360295	6.5 還付・充当処理	還付時効管理	時効の更新について、還付充当通知の出力、再出力、又は勧奨通知のいずれを起算日にするか選択できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360296	6.5 還付・充当処理	還付時効管理	期間を指定し、還付時効日を迎えるデータを抽出できること。 時効完成時点における還付未済の一覧を抽出できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360298	6.5 還付・充当処理	還付先、還付通知先管理	還付登録時に、還付先として納付義務者本人以外の、他の宛先を選択し、登録できること。また、還付通知書、還付請求書等は、登録した宛先へ送付できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360444	6.5 還付・充当処理	還付先、還付通知先管理	個人住民税・森林環境税（給与特別徴収）の過誤納金について、特別徴収義務者の還付登録時に、還付先として納付義務者個人を選択できること。 還付充当通知先は特別徴収義務者及び納付義務者を設定できること。	実装必須機能	・税務業務の収納を管理する場合は必須		令和8年4月1日
0360300	6.5 還付・充当処理	還付先、還付通知先管理	年金特別徴収の過誤納金について、返納先として年金保険者を選択できること。	実装必須機能			令和8年4月1日
0360301	6.5 還付・充当処理	還付先、還付通知先管理	死亡後の年金から徴収された年金特別徴収の該当者を抽出し、年金保険者への返納が判明するまで一括で保留にできること。保留の対象者を抽出できること。	実装必須機能			令和8年4月1日